

CALENDAR 2月の行事

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	ストレッチポール教室 10時～・記念スポーツセンター▶P10
6	火	第55回全国中学校スキー大会 8日(木)～11日(日)▶P2
7	水	
8	木	無料弁護士相談 13時30分～・交流センター▶P14
9	金	ココから体操教室 10時～・十和田市民センター▶P10
10	土	ゆったりヨガ教室 10時～・コモッセ▶P10
11	日	鹿角市かるた選手権大会 9時30分～・コモッセ▶P8
12	月	
13	火	無料総合相談 13時30分～・市役所相談室▶P14
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	“やまだかつてない”健康づくり講演会 13時～・コモッセ▶P4 無料相続・登記相談 13時30分～・交流センター▶P14
21	水	
22	木	無料弁護士相談 13時30分～・交流センター▶P14
23	金	骨密度測定会&ナトカリ比測定会 14時～・福祉保健センター▶P10
24	土	第4回新エネルギー講座 18時30分～・コモッセ▶P3
25	日	
26	月	
27	火	浅利ゆみ先生の健康体操教室 13時30分～・福祉保健センター▶P10
28	水	リズム運動教室 10時～・コモッセ▶P10

ECO&LIFE 応援! 快適生活

雪道こそエコドライブ ～環境にやさしく安全に～

エコドライブは、燃費の向上や二酸化炭素排出量の減少につながる環境にやさしい運転です。エコドライブを心がけることは雪道での安全運転にもつながります。

ふんわりアクセル、ゆっくりブレーキを心がけましょう

車を発進させるとき、緩やかな加速を心がけましょう。ふんわりアクセルを心がけることで、燃費が約10パーセント向上します。また、停止や減速する場合、早めにアクセルを離してエンジンプレーキを活用し、ゆっくりとブレーキをかけましょう。雪道では、「急」のつく運転は禁物です。ふんわりアクセルとゆっくりブレーキを心がけることでスリップや横滑りなどの事故防止につながります。

車間距離にゆとりを持って、加速・減速の少ない運転を

車間距離に余裕を持ち、一定の速度で走行することにより、加速や減速の機会が減り、燃費の向上につながります。さらに、車間距離が長いと路上での危険予知がしやすくなり、雪道では自身や他の車がスリップしてしまった場合にも、対応がしやすくなります。

エコロジカル（環境にやさしい）でエコノミカル（お財布にやさしい）なエコドライブで、事故を防いで快適な環境を守りましょう。



問 市民共働課 環境生活班 ☎ 30-0224

マナーを守ろう
「愛犬のフン」は飼い主が持ち帰りましょう。

book 花輪図書館 (コモッセ内) ☎23-4471 / 十和田図書館 ☎35-3239

窓の雪をみながら読書。 今月の新刊。



黄色い「かづの号」が走る
《今月の移動図書館巡回日》

- 花輪コース 2月1日(日)・15日(日)
- 尾去沢コース 2月2日(金)・16日(金)
- 末広コース 2月6日(火)・20日(火)
- 大湯コース 2月8日(日)・22日(日)
- 草木コース 2月9日(金)・23日(金)
- 八幡平コース 2月12日(月)・27日(日)

※貸出場所・時間については、十和田図書館までお問い合わせください。

かぎ針で編む ほっこりあったかミトン 50
アップルミンツ 発行 (朝日新聞出版社)
かわいいミトンは、使う人をほっこり温かく包みます。さあ、かぎ針1本で冬の日の寒さを吹き飛ばしましょう。(花輪)

スノーキャンプマニュアル
スノーキャンプ推進委員会 編 (誠文堂新光社)
冬にアウトドアなんて…。いいえ、冬ならではの楽しみ方があるんです。体を温める食べ物の紹介や雪の危険から身を守る方法を解説。(十和田)

農学が世界を救う
生源寺 眞一・太田 寛行・安田 弘法 編著 (岩波書店)
農学は私たちが生きていくための食料を支える大切な学問です。若い世代の皆さんへ奥深く多岐にわたる農学の面白さを分かりやすく伝えます。(花輪)

カレーライスを一から作る
前田 亜紀 著 (ポプラ出版)
みんなが当たり前前に食べているカレーライス。その材料である肉、米、食器まですべて「一」から作った大学生のドキュメンタリー。(十和田)

LEGAL 法の広場 問 法テラス鹿角 ☎0503383-1416

後見人のなり手
前号に引き続き、後見人についても少しお話しします。とても切実なテーマですので、ぜひ多くの方に知っていただきたいと思えます。日本は、急速に高齢化が進んでおり、将来、判断能力が劣る後見人をつけなければならぬ人が急増すると予想されます。ところが、既に、後見人のなり手不足が問題になっていきます。子や親戚が後見人になるのであれば、あまり問題にならないのかもしれませんが、親族による財産の横領事件が相次いだため、特に多額の財産を管理する事案では、親族を後見人に就任させることを避ける傾向にあります。また、生涯結婚をしない人や子を持たない人が増えているため、高齢になった際、身寄りのない人が増えることも予想されます。



尾崎 剛史 弁護士
Takeshi Ozaki

そうしますと、ますます後見人になる人を増やしていく必要があるのですが、弁護士や司法書士、社会福祉士の数に限りがあり、すべての後見業務を専門職に委ねることも現実的ではありません。そこで、今後は市民の皆さんから後見人に就任していただけるように、広く後見人候補者を育成していくことが求められます。また、社会福祉法人などの団体が後見人に就任することも期待されます。後見人のなり手がいないということは、個人の大切な財産が守れないということになります。未だに、高齢者を狙った詐欺的な商法が後を絶ちません。後見人の育成は、地域で協力することが大切です。年を取っても安心して暮らせるまちであるように、私たち法律家も、皆さんと力を合わせて福祉の向上に努めていきます。

法テラス鹿角
所在地
花輪字下花輪 50 番地
福祉保健センター内 (2F)
電話番号
0503383-1416
相談受付時間
9時～17時30分
※要予約